

ちゅうなん

No.58 令和2年10月~12月期

景気動向調査

中南信用金庫 経営情報センター

所在地:伊勢原市桜台1-16-12 ☎ 0120-775-598

全業種総合

回答企業 **325社**(回答率95.0%)

県南西部 121社
県中南部 204社

今
期
の
実
績

業況判断D.I.は△30.1(前期比+9.8)と厳しさが続く!

当金庫の営業地域における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、△30.1と前期に比べ9.8ポイントの上昇となりました。また、ブロック別における今期の業況判断D.I.は、県南西部が△30.0(前期比+11.3)、県中南部が△30.2(同+8.8)となりました。なお、その他の各D.I.の内容は以下のとおりです。

■県南西部

売上額は△19.0(前期比+9.1)と厳しさが続くなか、原材料・仕入価格は9.4(同+0.1)とほぼ横ばいとなり、収益については△19.2(同+3.5)とマイナス域に留まっています。設備投資実施企業の割合は15.7%。なお、設備の状況は0.9(同+2.8)と、製造業を除く全業種で不足となり、人手過不足についても△6.6(同+2.6)と、製造業を除く全業種で不足感がみられます。

■県中南部

売上額は△29.1(前期比+8.0)と厳しさが続くなか、原材料・仕入価格は4.6(同+1.0)と上昇し、収益については△35.3(同+4.6)とマイナス域に留まっています。設備投資実施企業の割合は8.9%。なお、設備の状況は△4.3(同△0.6)と、製造業、卸・小売業、建設業で不足となり、人手過不足については△8.8(同△3.2)と、全業種で不足感がみられます。

来
期
の
見
通
し

予想業況判断D.I.は△39.3(今期比△9.2)の見通し!

来期の業況判断D.I.は、△39.3と今期に比べ9.2ポイント低下する見通しとなりました。また、ブロック別における来期の業況判断D.I.は、県南西部△45.3(今期比△15.3)、県中南部△35.8(同△5.6)となりました。なお、その他の各予想D.I.の内容は以下のとおりです。

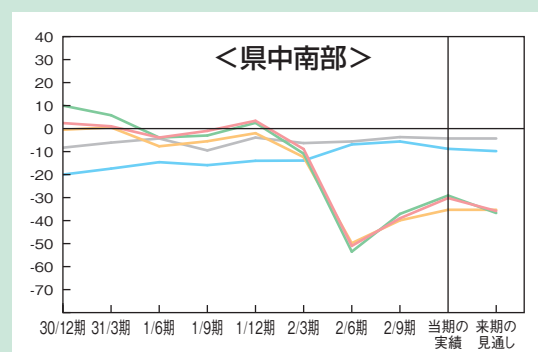
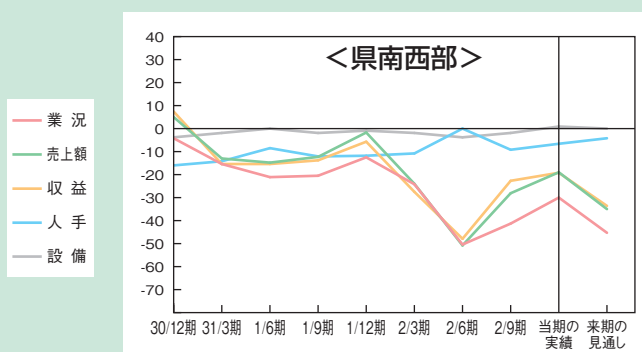
■県南西部

売上額は△35.0(今期比△16.0)、収益についても△33.6(同△14.4)と、ともに今期より低下する見通しとなり、業況は不動産業を除く全業種で今期より後退する見通しです。

■県中南部

売上額は△36.7(今期比△7.6)と低下する見込みとなり、収益については△35.3(同±0.0)と今期並みとなる見通しとなり、業況はサービス業を除く全業種で今期より後退する見通しです。

全業種総合D.I.の推移



製 造 業

業況判断D.I.
△46.3

予想業況判断D.I.
△50.8

回答企業 67社 (回答率97.1%)
県南西部 26社 / 県中南部 41社

■県南西部

業況判断D.I.は△57.7(前期比△3.9)と後退!

各D.I.は、売上額△30.8(前期比±0.0)と停滞し、収益についても△26.9(同+3.9)とマイナス域に留まっています。原材料・仕入価格は4.0(同△4.0)と上昇感が残り、販売価格については△16.7(同△4.7)と低下しています。人手過不足は7.7(同△9.0)と過剰を示し、前期比残業時間は△23.1(同+0.9)と減少を示しています。設備の状況は15.4(同+3.9)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は12.0%です。

予想業況判断D.I.は△64.0(今期比△6.3)の見通し!

予想D.I.は、売上額△44.0(今期比△13.2)、収益についても△52.0(同△25.1)と、ともに低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は0.0(同△4.0)、販売価格についても△17.4(同△0.7)と、ともに低下する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は8.3%です。

■県中南部

業況判断D.I.は△39.0(前期比△13.4)と後退!

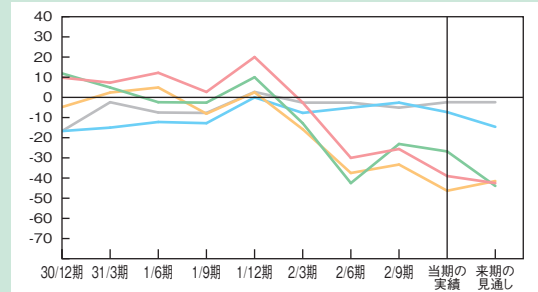
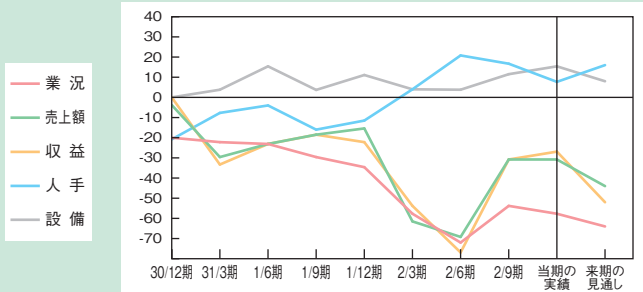
各D.I.は、売上額△26.8(前期比△3.7)、収益についても△46.3(同△13.0)と、ともに低下しています。原材料・仕入価格は2.4(同+2.4)と上昇し、販売価格については△14.6(同△4.3)と低下しています。人手過不足は△7.3(同△4.7)と不足を示すなか、前期比残業時間は△26.8(同△6.3)と減少を示しています。設備の状況は△2.4(同+2.7)と不足を示し、設備投資実施企業割合は10.3%です。

予想業況判断D.I.は△42.5(今期比△3.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額△43.9(今期比△17.1)と低下し、収益については△41.5(同+4.8)と厳しさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は2.4(同±0.0)、販売価格についても△14.6(同±0.0)と、ともに今期並みとなる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は12.8%です。

今期の実績

来期の見通し



卸・小売業

業況判断D.I.
△33.3

予想業況判断D.I.
△44.9

回答企業 77社 (回答率97.5%)
県南西部 35社 / 県中南部 42社

■県南西部

業況判断D.I.は△5.7(前期比+45.7)と回復に向かう!

各D.I.は、売上額△5.7(前期比+28.6)とマイナス域ながら上昇し、収益についても0.0(同+27.3)と回復しています。原材料・仕入価格は14.3(同+5.7)と上昇し、販売価格については8.6(同±0.0)と停滞しています。人手過不足は△2.9(同+11.4)と不足を示し、前期比残業時間は△5.7(同+6.1)と減少しています。設備の状況は△5.7(同±0.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は16.2%です。

予想業況判断D.I.は△25.7(今期比△20.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額△22.9(今期比△17.2)、収益についても△20.0(同△20.0)と、ともに低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は11.4(同△2.9)と上昇感が残る見通しとなるなか、販売価格については8.6(同±0.0)と今期並みとなる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は10.8%です。

■県中南部

業況判断D.I.は△55.8(前期比+2.3)と足踏み状態が続く!

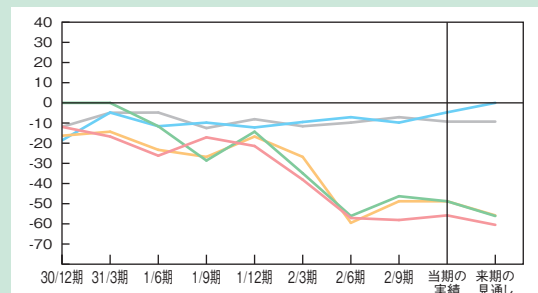
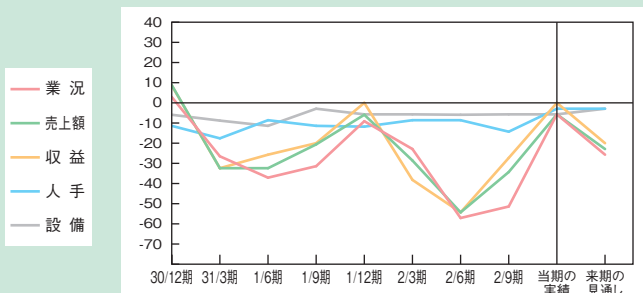
各D.I.は、売上額△48.8(前期比△2.5)と低下し、収益については△48.8(同±0.0)と停滞しています。原材料・仕入価格は11.6(同△2.4)と上昇感が残り、販売価格については△11.6(同△9.3)と低下しています。人手過不足は△4.7(同+5.1)と不足を示し、前期比残業時間は△16.3(同+10.5)と減少を示しています。設備の状況は△9.3(同△2.2)と不足を示し、設備投資実施企業割合は16.7%です。

予想業況判断D.I.は△60.5(今期比△4.7)の見通し!

予想D.I.は、売上額△56.1(今期比△7.3)、収益についても△55.8(同△7.0)と、ともに低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は11.6(同±0.0)と今期並みとなる見通しのなか、販売価格については△2.3(同+9.3)とマイナス域に留まる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は21.4%です。

今期の実績

来期の見通し



サービス業

業況判断D.I.
△41.0

予想業況判断D.I.
△45.9

回答企業 62社(回答率98.4%)
県南西部 22社/県中南部 40社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△59.1(前期比△22.7)と後退!

各D.I.は、売上額△54.5(前期比△9.0)、収益についても△50.0(同△13.6)と、ともに低下しています。原材料・仕入価格は4.5(同△4.6)と上昇感が残るなか、販売価格は△22.7(同+1.1)とマイナス域に留まっています。人手過不足は△4.5(同+9.1)と不足を示すなか、前期比残業時間は△4.5(同+13.7)と減少しています。設備の状況は△4.5(同+4.6)と不足を示し、設備投資実施企業割合は25.0%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△77.3(今期比△18.2)の見通し!

予想D.I.は、売上額△72.7(今期比△18.2)、収益についても△68.2(同△18.2)と、低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は4.5(同±0.0)と今期並みとなる見通しのなか、販売価格については△27.3(同△4.6)と低下する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は20.8%です。

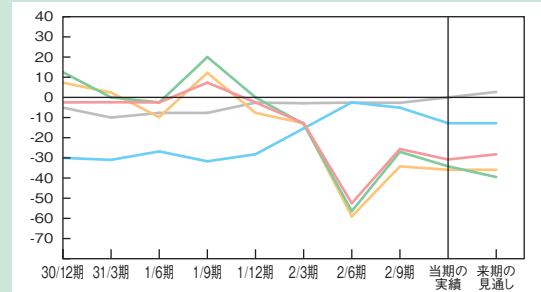
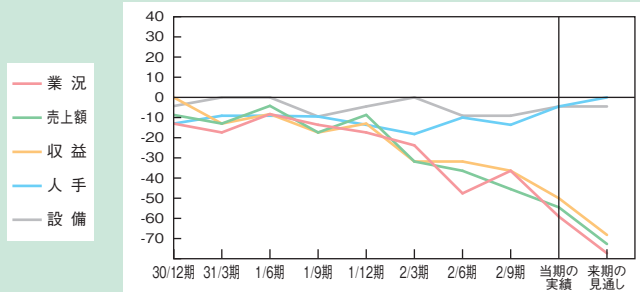
■県中南部

業況判断D.I.は△30.8(前期比△5.2)と厳しさが続く!

各D.I.は、売上額△34.2(前期比△7.2)、収益についても△35.9(同△1.7)と、ともにマイナス域に留まっています。原材料・仕入価格は8.8(同+0.2)、販売価格についても2.8(同±0.0)と、ともに上昇しています。人手過不足は△12.8(同△7.7)と不足を示すなか、前期比残業時間は△20.5(同△7.7)と減少を示しています。設備の状況は△0.0(同+2.7)と不足を示し、設備投資実施企業割合は2.8%です。

予想業況判断D.I.は△28.2(今期比+2.6)の見通し!

予想D.I.は、売上額△39.5(今期比△5.3)と低下する見込みとなり、収益については△35.9(同±0.0)と今期並みとなる見通しとなっています。原材料・仕入価格は5.9(同△2.9)と上昇感が残る見通しとなるなか、販売価格については0.0(同△2.8)と低下する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は8.1%です。



建設業

業況判断D.I.
△6.3

予想業況判断D.I.
△24.2

回答企業 66社(回答率88.0%)
県南西部 24社/県中南部 42社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△8.3(前期比+12.5)と厳しさが続く!

各D.I.は、売上額12.5(前期比+12.5)と上昇するなか、収益については△8.7(同△12.9)とマイナスに転じています。原材料・仕入価格は17.4(同+0.7)と停滞するなか、販売価格については△22.7(同△14.0)と低下しています。人手過不足は△29.2(同±0.0)と不足を示し、前期比残業時間は0.0(同+4.3)と変化がないことを示しています。設備の状況は0.0(同+4.2)と適正を示し、設備投資実施企業割合は9.1%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△36.4(今期比△28.1)の見通し!

予想D.I.は、売上額△16.7(今期比△29.2)とマイナスに転じる見通しとなるなか、収益についても△13.0(同△4.3)と低下する見通しとなっています。人手過不足は△29.2(同±0.0)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は18.2%です。

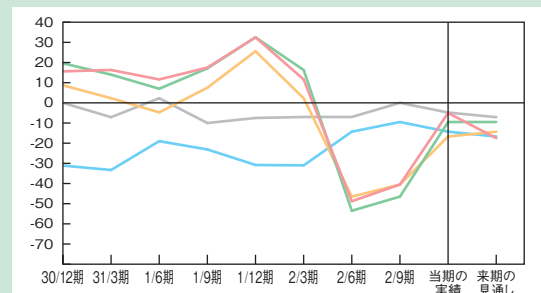
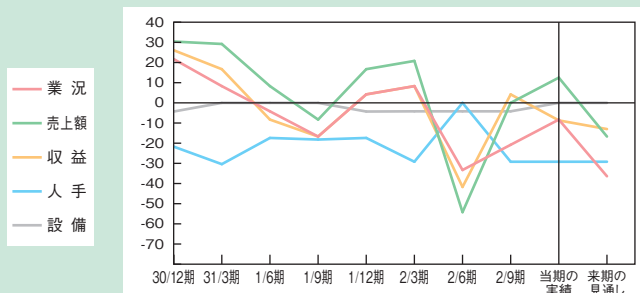
■県中南部

業況判断D.I.は△5.0(前期比+35.5)と回復に向かう!

各D.I.は、売上額△9.5(前期比+37.0)、収益についても△16.7(同+23.8)と、ともにマイナス域ながら回復しています。原材料・仕入価格は4.9(同+2.5)と上昇し、販売価格については△12.2(同+4.5)とマイナス域に留まっています。人手過不足は△14.3(同△4.8)と不足を示すなか、前期比残業時間は△4.9(同+9.4)と減少を示しています。設備の状況は△4.8(△4.8)と不足を示し、設備投資実施企業割合は4.9%です。

予想業況判断D.I.は△17.5(今期比△12.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額△9.5(今期比±0.0)と今期並みとなる見通しとなるなか、収益についても△14.3(同+2.4)とマイナス域に留まる見通しとなっています。人手過不足は△16.7(同△2.4)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は7.5%です。



不動産業

業況判断D.I.
△21.2

予想業況判断D.I.
△26.9

回答企業 53社(回答率94.6%)
県南西部 14社/県中南部 39社

■県南西部

業況判断D.I.は△30.8(前期比+4.9)と厳しさが続く!

各D.I.は、売上額△28.6(前期比±0.0)、収益についても△21.4(同±0.0)と、ともに停滞しています。仕入価格は0.0(同±0.0)、販売価格についても0.0(同±0.0)と、ともに停滞しています。資金繰りについては△14.3(同△14.3)と悪化を示しています。人手過不足は△7.1(同△7.1)と不足を示し、前期比残業時間については△8.3(同△8.3)と減少を示しています。

予想業況判断D.I.は△23.1(今期比+7.7)の見通し!

予想D.I.は、売上額△21.4(今期比+7.2)、収益についても△14.3(同+7.1)と、ともにマイナス域に留まる見通しとなっています。仕入価格は0.0(同±0.0)、販売価格についても0.0(同±0.0)と、ともに今期並みとなる見通しです。

■県中南部

業況判断D.I.は△17.9(前期比+25.3)と厳しさが続く!

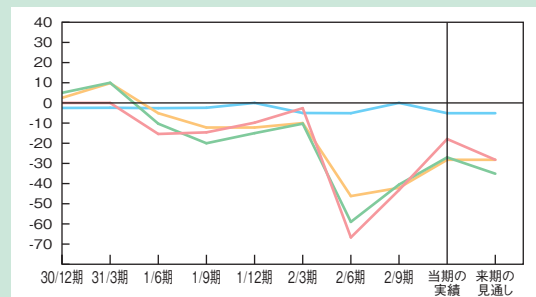
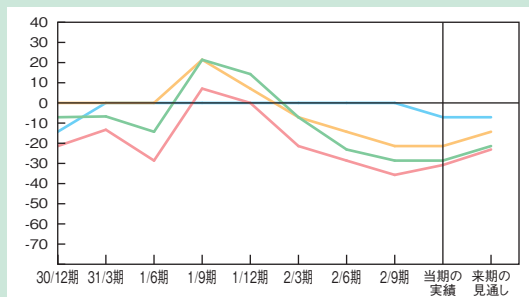
各D.I.は、売上額△27.0(前期比+13.5)、収益についても△28.2(同+13.9)と、ともにマイナス域に留まっています。仕入価格は△5.4(同+3.4)とマイナス域に留まる結果となり、販売価格については△15.8(同△2.3)と低下しています。資金繰りについては△15.4(同+0.4)とほぼ変化がありません。人手過不足は△5.1(同△5.1)と不足を示すなか、前期比残業時間については△5.1(同+8.1)と減少を示しています。

予想業況判断D.I.は△28.2(今期比△10.3)の見通し!

予想D.I.は、売上額△35.1(今期比△8.1)、収益についても△28.2(同±0.0)と、ともにマイナス域に留まる見通しとなっています。仕入価格は△5.4(同±0.0)とマイナス域に留まる見通しとなり、販売価格については△18.9(同△3.1)と今期並みとなる見通しです。

今期の実績

来期の見通し



調査員のコメントから

- 主要取引先は赤字決算で、広告宣伝費の削減を打ち出している。主要取引先の納入実績を活かし、他の受注先を獲得し、受注先を分散する必要がある。(印刷業・南西部)
- 主要取引先が本格始動していないため、本来の売上回復まではもう少し時間がかかりそう。また、オリンピック関連の仕事も不透明であり、受注安定には時間がかかる。(工業用金型彫刻業・中南部)
- 毎年、年末は売上増加。今期は外食を控え自宅を魚を食べる人が多く、増収増益であった。(鮮魚小売業・南西部)
- オークション販売が売上の多くを占めており、顧客は全国不特定多数であることから、新型コロナウイルス感染症の影響は現在は少なくなり、回復傾向にある。従業員は人手が不足しており、人手を増やせば売上は増えると考えている。(バイク修理、販売業・中南部)
- 新型コロナウイルス感染症の影響で設備会社の受注が少し減っている。利益は薄いのが、売上の変動が少ないので助かっている。(車両用設備、治工具の設計業・南西部)
- 個人客はリモート勤務等でスーツを着る機会が減少し、来店が減っている。市内のホテルの宿泊者のクリーニングを一括して受注していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により感染者用に借り上げられており、受注が大幅に減少した。(クリーニング業・中南部)
- 公共工事の大型受注が取れ、令和3年3月までは安定している。(給排水衛生設備工事業・南西部)
- 新型コロナウイルス感染症による影響は一時的で、その後は回復傾向にある。公共入札工事で町は獲得できたが、市は競合が多く獲得に苦戦している。(土木建築工事業・中南部)
- 新型コロナウイルス感染症の影響で県西部に移住する人も増えており、仲介手数料は増加しているものの、商品仕入れに関しては大手不動産業者に価格面での競争には勝てず、土地、建物の売上は大幅に減少している。(不動産業・南西部)
- 宅配ボックス(大型)設置等で若者の入居者を取り込みたいが、3~400万円するため、検討中である。(不動産管理業・中南部)

調査の要領

- 1.調査時点 令和2年12月1日~令和2年12月7日
- 2.調査方法 原則として、当金庫職員による面接聴き取りによる感触調査
- 3.調査地域 当金庫本支店のある地区を以下の2地域に区分した地域

県南西部ブロック	大磯町、二宮町、中井町、小田原市下中地区
県中南部ブロック	平塚市、茅ヶ崎市、伊勢原市、厚木市

- 4.分析方法 D.I.判断指数を中心に分析
(D.I.: 調査企業による5段階の評価における「増加(A+B)」の全体構成比と、「減少(D+E)」の構成比との差)

増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
A %	B %	C %	D %	E %

中南信用金庫

<http://www.chunan-shinkin.co.jp>